

集団資源回収実施団体への奨励金の単価増額で資源回収率の向上を

折田 眞知子 議員

答 積極的に補助しよう

問 資源化率を上げるための検討は進んでいるか
地域振興・環境推進担当参事
資源となるごみを分別して資源化するという考えは確かに浸透しているが、リサイクル促進は重要な課題である。資源化率を向上させるためには、有料化も視野に入れ検討していくことも必要である。

問 資源化等で節減できた処理費用を、資源化に取り組む住民団体に還元すべきと考えるか
地域振興・環境推進担当参事
23団体が資源回収に取り組んでおり、これは地域においてリサイクルの意識が向上している表れである。集中改革プランの推進により全ての補助金がおおむね10%減額されたが、循環型社会構築のため資源化等で節減できた処理費用を十分考慮に入れ、積極的に補助していく。

回収団体が西秋川衛生組合に持ち込んだ場合、処理はどのくらい還元されるのか
地域振興・環境推進担当参事
資源化率は三多摩市町村では30番目、14.6%であるが、平均の24.1%に持っていきたい。ただし、集団回収量は人口一人当たり11年度8.4kgが17年度には29kgとなっている。また、17年度では集団回収により約353万円の節減ができた。

問 E.M菌やぬかなど生ごみ処理の副資材貸与支援の検討を。また資源保管のために物置などの設置支援を地域振興・環境推進担当参事
補助金の新設はできない。保管庫については自治会で対応をお願いしたい。

他の質問

・住宅リフォーム制度の創設を求める。
・住民の健康不安に答える疫学調査を求める



町民に定着してきた資源物の収集

中西 千恵 議員

約250年前の百姓一揆「宝暦箱訴事件」史跡、文化財保存について

答 歴史的事実、地域の文化として受け止めていただくことが最善だと考える

問 自由民権運動の原点とも言える宝暦箱訴事件について、日の出町は史跡・墓石・留書等の文化財保存についてどのように考えるか
社会教育課長 宝暦箱訴事件は西多摩・埼玉南部・高麗郡・入間郡を揺るがす百

姓一揆の原点ではないかと思われる。この事件については平成18年11月に開催された日の出町文化財保護審議会において、墓石は現時点では日の出町有形文化財歴史資料の指定は必要ないとされ、今後、研究・検討するとの結論となった。同様に留書「箱訴騒動記録」は日の出町史通史編中巻に引用され、ほとんどの部分が掲載されていることから古文書の指定は必要ないとされ、所有者が大切に保存して頂くことが最善と考える。

問 宝暦箱訴事件を北大久野川流域振興基本計画に歴史的事実として地域の文化として受け止めていただくといった性質のものであると考えるか
社会教育課長 この事件については、日の出町史通史編中巻の第4章第2節及び第3節の「田安領の宝暦騒動」、「田安家の領地支配」に詳細に掲載されており、歴史的事実として地域の文化として受け止めていただくといった性質のものであると考える。

他の質問

・学童クラブについて
・町民の健康について



北大久野村の百姓全員が集まって相談したと伝えられている長井大滝（不動滝）

これからの農業に対する施策は

伊藤 雅夫 議員

答 国や都の補助事業を積極的に活用する

問 イオンショッピングセンター対策としての地元農産物販売などについて
経済課長 対策として、農村総合整備事業により、土地改良事業の実施、農業の生産基盤の整備を行い農地

の高度利用化などを促進し、生産量の増加を図り、今後建設予定の物産館、イオンモール内の販売も視野に入れている。
問 塩田施設園芸の補助の内訳と生産量は
経済課長 平成17年度の内訳として1184万6000円。内訳：肥料代・燃料代・修繕費・温室の解体費平成18年度の補助金は600万を予定。生産量は、出荷再開した、平成18年2月から6月までの実績は、約2万7000kgで売り上げ金額は900万円です。
問 農地と後継者育成について
経済課長 経営耕地面積は約149haで、内訳は田が約2ha、畑が95ha、樹園地が約51haです。農業経営世帯数は99世帯で、その大半は1ha未満の小規模兼業農家です。後継者育成について、国や都の補助事業を積極的に活用し、経営の組織化、町の補助要綱などの充実活性化を促進し、経営の近代化を図る。

他の質問

・地球温暖化について
・町道の歩道について

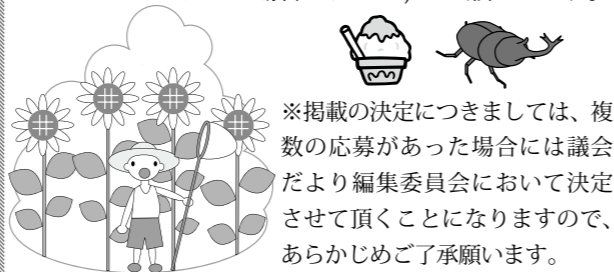


日の出町の農地（左：三吉野油田 右：塩田耕地と塩田施設園芸（右手奥）

議会だより 8月号 表紙写真を募集します。

議会だより編集委員会では、次回発行の議会だより(8月15日発行)の表紙写真を町民の皆様から募集して掲載することにいたしました。奮ってご応募ください。

- 写真テーマ 夏を感じさせるもの(被写体になっている方の承諾を得た写真をお願いします)
- 撮影場所 日の出町内で撮影された写真とします。
- 募集対象 日の出町在住の方
- 応募期限 平成19年7月20日(金)午後4時 ※議会事務局へご提出願います。
- 応募様式 2Lサイズ以上のプリント(デジタルカメラの場合はデータ)をお願いします。



※掲載の決定につきましては、複数の応募があった場合には議会だより編集委員会において決定させて頂くこととなりますので、あらかじめご了承願います。

議会をもっと身近に…

議員の活動を見てみましょう！
町の方針を聞いてみましょう！

議会を傍聴しませんか

次の定例会は6月に開かれます。
本会議と常任委員会は傍聴が出来ます。
傍聴の手続きは簡単ですので、お気軽にお越しください。(日の出町傍聴規則による)

6月定例会日程(予定)

- 5月30日(水) 議会運営委員会
- 6月6日(水) 本会議(議案審議)
- 7日(木) 常任委員会
- 8日(金) 議会運営委員会
- 14日(木) 本会議(一般質問)
- 15日(金) 本会議(一般質問)
- 18日(月) 本会議(議案審議)